



2019年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月11日

上場会社名 サンケイ化学株式会社 上場取引所 福
 コード番号 4995 URL <http://www.sankei-chem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福谷 明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長 (氏名) 福谷 理 TEL 099-268-7588
 四半期報告書提出予定日 2019年7月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

1. 2019年11月期第2四半期の連結業績（2018年12月1日～2019年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第2四半期	3,681	△1.0	195	△10.5	223	△10.4	157	△10.8
2018年11月期第2四半期	3,720	△0.2	218	36.1	249	31.6	176	28.7

(注) 包括利益 2019年11月期第2四半期 115百万円 (△10.6%) 2018年11月期第2四半期 128百万円 (△8.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第2四半期	163.93	-
2018年11月期第2四半期	182.57	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年11月期第2四半期	7,283	2,557	33.9	2,579.08
2018年11月期	6,785	2,463	35.0	2,478.14

(参考) 自己資本 2019年11月期第2四半期 2,472百万円 2018年11月期 2,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	-	-	-	20.00	20.00
2019年11月期	-	-	-	-	-
2019年11月期（予想）	-	-	-	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年11月期の連結業績予想（2018年12月1日～2019年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	0.1	100	3.5	156	1.5	106	1.1	110.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年11月期2Q	1,019,700株	2018年11月期	1,019,700株
② 期末自己株式数	2019年11月期2Q	61,063株	2018年11月期	60,915株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年11月期2Q	958,716株	2018年11月期2Q	965,346株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出の伸びが鈍化したことで力強さは欠いたものの、底堅い企業の設備投資と良好な雇用環境による雇用者所得の伸びにより、景気は横ばいで推移しましたが、米国と中国の間の貿易摩擦や世界経済の減速による影響で景気が下振れするリスクがあり、先行き不透明な状況が依然として続いております。

国内の農業を取り巻く環境に関しましては、喫緊の課題である農業従事者の減少と高齢化、後継者不足の解決策の一環としてスマート農業技術を普及させる取り組みが始まり、また農林水産物・食品の輸出額が6年連続で過去最高を更新するなど明るい兆しもありますが、その一方で昨年12月以降に相次いで発効したTPP11（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）及び日欧EPA（日本と欧州連合の経済連携協定）による輸入農産物の増加が予想され、国内の農業を取り巻く厳しい状況は続いております。

このような状況のもと、当社グループは従来からの地域密着を基本に、水稲用殺虫剤「スクミノン」ならびに食品由来物質を用いた「サンクリスタル乳剤」、「ハッパ乳剤」ならびに環境と樹木への負荷を軽減した樹幹注入剤「ウッドスター」などの独自開発品に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業ならびに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は36億81百万円（前年同期比39百万円、1.0%減）となりました。損益面では、営業利益は1億95百万円（前年同期比22百万円、10.5%減）、経常利益は2億23百万円（前年同期比25百万円、10.4%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億57百万円（前年同期比19百万円、10.8%減）となりました。

当社グループの事業は単一セグメントであります。製品の用途別売上は次のとおりとなりました。

殺虫剤は園芸用が減少し売上高は20億37百万円（前年同期比1億41百万円、6.5%減）、殺菌剤は園芸用が増加し売上高は4億53百万円（前年同期比19百万円、4.5%増）、殺虫殺菌剤は水稲用が減少し売上高は1億92百万円（前年同期比0百万円、0.3%減）、除草剤は園芸用が増加し売上高は4億97百万円（前年同期比90百万円、22.2%増）、その他は園芸用が減少し売上高は2億56百万円（前年同期比1百万円、0.6%減）、農薬外その他は園芸用が減少し売上高は2億44百万円（前年同期比5百万円、2.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は72億83百万円で、前連結会計年度末に比べ4億97百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金ならびに信託受益権の増加が現金及び預金の減少を上回ったことによるものであります。

負債は47億25百万円で、前連結会計年度末に比べ4億3百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加が未払賞与の減少を上回ったことによるものであります。

純資産は25億57百万円で、前連結会計年度末に比べ94百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月期通期の連結業績予想は、2018年11月期の決算発表時（2019年1月15日）の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,649,722	1,264,797
受取手形及び売掛金	1,464,060	2,000,352
信託受益権	539,583	800,330
商品及び製品	933,859	1,065,553
仕掛品	70,965	55,970
原材料及び貯蔵品	343,660	389,386
その他	84,490	18,941
貸倒引当金	△4,483	△2,821
流動資産合計	5,081,858	5,592,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	158,487	150,797
機械装置及び運搬具(純額)	87,810	94,689
土地	304,891	304,891
リース資産(純額)	48,024	59,988
その他(純額)	24,870	24,766
有形固定資産合計	624,084	635,133
無形固定資産		
ソフトウェア	3,691	9,031
その他	17,301	10,832
無形固定資産合計	20,993	19,864
投資その他の資産		
投資有価証券	894,237	847,972
繰延税金資産	80,215	100,742
その他	97,927	101,062
貸倒引当金	△14,238	△14,238
投資その他の資産合計	1,058,142	1,035,538
固定資産合計	1,703,220	1,690,535
資産合計	6,785,078	7,283,046

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,163,566	1,602,402
1年内返済予定の長期借入金	697,932	686,888
リース債務	17,929	18,720
未払法人税等	34,038	75,235
賞与引当金	13,090	81,681
販売促進引当金	119,841	58,908
未払賞与	90,712	—
その他	311,360	218,596
流動負債合計	2,448,470	2,742,431
固定負債		
長期借入金	1,202,449	1,296,197
リース債務	33,930	46,095
退職給付に係る負債	343,915	357,627
役員退職慰労引当金	75,700	58,800
長期預り保証金	217,526	224,130
固定負債合計	1,873,521	1,982,851
負債合計	4,321,992	4,725,282
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,712	296,712
利益剰余金	1,271,314	1,409,309
自己株式	△67,473	△67,620
株主資本合計	2,165,053	2,302,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,957	169,505
その他の包括利益累計額合計	210,957	169,505
非支配株主持分	87,075	85,357
純資産合計	2,463,086	2,557,763
負債純資産合計	6,785,078	7,283,046

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
売上高	3,720,551	3,681,536
売上原価	2,755,633	2,745,723
売上総利益	964,917	935,812
販売費及び一般管理費	746,179	740,048
営業利益	218,738	195,763
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,878	5,795
受取賃貸料	1,462	1,462
倉庫保管料	3,074	3,143
持分法による投資利益	17,904	14,928
その他	9,089	8,626
営業外収益合計	37,408	33,956
営業外費用		
支払利息	6,354	6,316
その他	448	56
営業外費用合計	6,803	6,373
経常利益	249,343	223,346
特別利益		
投資有価証券売却益	1,720	—
受取補償金	—	650
特別利益合計	1,720	650
特別損失		
固定資産除却損	0	2,469
特別損失合計	0	2,469
税金等調整前四半期純利益	251,063	221,527
法人税、住民税及び事業税	82,436	68,493
法人税等調整額	△7,796	△3,545
法人税等合計	74,639	64,948
四半期純利益	176,423	156,579
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	175	△591
親会社株主に帰属する四半期純利益	176,248	157,170

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	176,423	156,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,263	△38,682
持分法適用会社に対する持分相当額	2,527	△2,802
その他の包括利益合計	△47,735	△41,485
四半期包括利益	128,687	115,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,276	115,718
非支配株主に係る四半期包括利益	410	△624

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	251,063	221,527
減価償却費	39,324	43,235
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16,812	13,711
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,900	△16,900
賞与引当金の増減額 (△は減少)	68,181	68,590
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	508	△1,662
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△50,176	△60,933
受取利息及び受取配当金	△5,878	△5,795
支払利息	6,354	6,316
持分法による投資損益 (△は益)	△17,904	△14,928
固定資産除売却損益 (△は益)	0	2,469
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,720	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△794,560	△797,038
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△53,169	△162,540
仕入債務の増減額 (△は減少)	483,725	438,836
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△38,994	23,287
預り保証金の増減額 (△は減少)	2,380	6,604
その他	△103,525	△117,739
小計	△193,676	△352,959
利息及び配当金の受取額	8,168	8,086
利息の支払額	△6,341	△6,340
法人税等の還付額	69	0
法人税等の支払額	△16,493	△28,790
営業活動によるキャッシュ・フロー	△208,273	△380,003
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△28,237	△54,350
投資有価証券の取得による支出	△702	△755
投資有価証券の売却による収入	11,495	—
貸付けによる支出	△1,500	△1,000
貸付金の回収による収入	317	339
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,626	△55,766
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△388,422	△417,296
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9,544	△11,441
自己株式の取得による支出	△13,134	△147
配当金の支払額	△17,493	△19,175
非支配株主への配当金の支払額	△1,119	△1,094
その他	△1,620	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,334	50,845
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△358,235	△384,924
現金及び現金同等物の期首残高	1,324,090	1,649,722
現金及び現金同等物の四半期末残高	965,855	1,264,797

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)

当社グループは農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており事業区分が単一セグメントのため記載しておりません。